

平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
(コード番号 3751 東証第 1 部)
問合せ先 取 締 役 渡邊 和伸
TEL(03)4476-8000 (代表)

業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 14 日に公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	79,000	4,200	2,500	2,500	94.62
今回修正予想(B)	75,524	3,887	2,563	411	14.96
増減額(B-A)	3,476	313	63	2,089	
増減率(%)	4.4%	7.5%	2.5%	83.6%	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	75,903	5,352	3,737	3,739	142.13

2. 修正の理由

当連結会計年度における業績は、売上高、営業利益においては、空間情報コンサルティング事業およびグリーンエネルギー事業での増収増益により全体業績を着実にけん引しましたが、ファイナンスサービス事業での減収・減益により前回発表の予想を下回る見込みとなっております。経常利益はほぼ計画通りとなる見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益は以下の特別損失の発生を主因として前回発表の予想を下回る見込みとなりました。

3. 特別損失の発生

平成 28 年 2 月 26 日付で開示いたしました当社子会社のおきなわ証券株式会社に対する行政処分を受け、同社が調停手続等に移行することを本日の取締役会において承認決議いたしました。これに伴い発生する将来の一連の損失に備えるため偶発損失引当金 1,360 百万円を平成 28 年 3 月期において繰入れ、特別損失として処理いたします。

以上